



No.36 2012. 10

news

BIZ 島田節子

400-0032 甲府市中央2-9-12

TEL/FAX 055-227-5927

biz@setuko.jp <http://www.setuko.jp>

## <石の仕入れ>

一般的には透明度が高くカットに優れた石が“良い石”とされる。確かに綺麗。でも何か物足りない。よそよそしく冷たい。盛り上がるようなエネルギーと温かさが欲しい。となると、不定形の石を感性を頼りに求め歩くことになる。日本人は殆ど扱わない。経済効率が悪いからだろう。故に海外で外国人から求めることになる。ひたすら歩いて。最近は彼らも日本に来るようになったのでラクになった。



ローマングラスはアフガニスタン人兄弟が初めて日本に来た時出会い、間もなく日本に定住し商売も大きくなった。温和で熱心なイスラム教信者。時間になると店を閉めお祈りに行く。トルコ石の最高級ブランド、スリーピングビューティーを扱うドイツ人。キロ単位なら売るというから、じゃあ買えないとなる。しばらくすると“好きなものを選び”“アンタならきっと美しいものを可愛がって創るだろう”と。価格もドーンと安くなる。入手先の曾長や彼から送られた剣の写真など楽しそうに見せてくれる。欧米人はこのように気が向くと友達同志のように楽しげに喋り、隠すようにしまつてあったものまで取り出し見せてくれる。総じて大らかで仕事を楽しんでいるように見える。アジア人はきっちり仕事をする。日本人以外には気をつける。偽物かどうか。これも勘で対応する。美しすぎるのは要注意。

## <お国柄ファッション>

“世界諸国から人々が集まる宝飾のショー。日本女性は黒のパンツスーツ、男性もダークに着こみバリバリビジネスモード。欧米人は夫々気楽に好きなものを着ているように見える。スーツの肩にぴよんとブローチをのせている男性。お洒落。どこのスーパーモデル？とみとれるようなスタイルの女性。貧弱な身

体の日本人は必然的におとなしくなる。彼らは男女の性差がはっきりしている。身体が違い着るものが違う。女性はおおらかに胸まわりを出したり、さりげなく（ほんとにさらっと）おしゃれなロングワンピースを着たり。74歳というベルギー女性は毎日のファッションがエレガントかつ楽しい。男性も毎日彼女に褒め言葉を送る。ちなみに全て出展者同志。国民性と言うものだろう。男性が女性を褒めたり誘ったりするのは半ば習慣みたいなもの。

となると、日本人の画一的、没個性（本人は個性的のつもりらしいが何故かみな同じに見える）なのがうすい身体と相まって存在感が薄い。一番の違いは彼らは全てを楽しげにやってしまうこと！

## <パラダイス>

オーストラリアの地方都市に住む姪がいる。夫は日本企業に勤めるサラリーマン。姉の話では十分に広い家に住んでいるのに、また家を建てると言う。お金を使ったらその分政府が埋めてくれるから、と言うがなんと人伝えの話は分かりにくい。所得制限などあるかもしれない。それでも生活に不自由なことはなく、子供たちは広い庭で存分に駆け回り、帰宅が早い夫は時折海で魚をとり食卓に供す。生活は至って平和な家族。日本人たる私は“のんびりすぎる生活”に思う反面、せわしく動くのでなく、ゆったりした日々に、これぞパラダイスの生き方かとも思える。



PN-0469  
〈巣ごもり〉  
ファイアオパール 7.83ct  
ブラックオパール 2.03ct  
アウイン 0.04ct  
ダイア 0.128ct  
K18YG



CPN-0163  
ローマングラス  
ルビー 1.99ct  
ダイア 0.022ct  
K18YG

◆秋の新作展 ～新しいジュエリーに出会う 新しい自分に出会う～  
10/21(日)～10/27(土) 10:00～18:00 @ギャラリーBIZ

◆IJT 国際宝飾展 2013 1/23～26 出展